

# 平成25年度 東松山市水道事業決算の概要

業 務 量	
給 水 人 口	89,053人
給 水 戸 数	40,266戸
総 配 水 量	12,786,152m <sup>3</sup>
総 有 収 水 量	11,543,766m <sup>3</sup>
1人1日平均使用水量	350ℓ

## ◆収益の収入及び支出 (税抜)

項 目			金額(千円)	構成比
収 益	経 常 収 益	営業収益		
		水道料金	1,597,021	95%
		その他の収益	18,004	1%
		営業外収益	62,423	4%
	小計(A)	1,677,448		
	特別利益	0	0%	
事業収益(C)			1,677,448	100%
費 用	経 常 費 用	営業費用		
		人件費	89,875	6%
		受水費	613,218	40%
		委託料	168,059	11%
		修繕費	98,134	6%
		動力費	38,620	3%
		減価償却費	427,471	28%
		その他の経費	64,277	4%
	営業外費用	26,411	2%	
	小計(B)	1,526,065		
	特別損失	770	0%	
事業費(D)			1,526,835	100%
経常利益(A)-(B)			151,383	
純利益(C)-(D)			150,613	
供給単価			138.34円	
給水原価			131.49円	

## ◆資本的収入及び支出 (税込)

項 目		金額(千円)	構成比
収 入	固定資産売却代金	10	0%
	負担金	30,262	5%
	加入金	140,529	25%
	投資有価証券償還金	400,000	70%
	資本的収入(A)	570,801	100%
支 出	建設改良費	500,456	52%
	企業債償還金	71,372	7%
	投資	399,680	41%
	資本的支出(B)	971,508	100%
差 引		△ 400,707	
補 て ん 財 源	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	13,917	
	減債積立金	71,372	
	過年度分損益勘定留保資金	315,418	
	補てん財源計	400,707	

## ◆貸借対照表

項 目		金額(円)
総 資 産	有形固定資産	9,693,325,481
	無形固定資産	13,486,273
	投資	1,999,440,000
	流動資産	3,548,679,680
	(うち、現金預金)	2,175,457,842
	総 資 産	15,254,931,434
負 債	固定負債	218,031,000
	流動負債	367,702,780
	負 債	585,733,780
資 本	資 本 金	6,063,949,274
	剰 余 金	8,605,248,380
	資 本	14,669,197,654

# 平成25年度東松山市水道事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

#### (業務の状況)

平成25年度末における給水人口は8万9,053人で前年度に比べ25人(0.03%)の減少となり、給水戸数は4万266戸で前年度に比べ631戸(1.6%)の増加となりました。

年間総有収水量は1,154万3,766 $\text{m}^3$ で、前年度に比べ6万9,940 $\text{m}^3$ (0.6%)の減少となりました。これは、夏季の渇水による県水の取水制限に伴い、節水のお願いをしたことにより年間を通じての節水意識の向上や節水機器の普及によるものと思われます。

年間総配水量は1,278万6,152 $\text{m}^3$ で、前年度に比べ2万371 $\text{m}^3$ (0.2%)の増加となりました。年間総配水量の内訳は県水が992万5,826 $\text{m}^3$ 、市水が286万326 $\text{m}^3$ となりました。

#### (経理の状況)

##### ・収益的収入及び支出(税抜)

事業収益は、16億7,744万8,425円で、前年度に比べ3,253万2,589円(1.9%)の減少となりました。また、給水収益は調定件数24万4,122件に対する収益で、15億9,702万697円となり、事業収益に占める割合は95.2%となりました。

事業費は、15億2,683万5,191円の執行で、前年度に比べ2,592万3,886円(1.7%)の減少となりました。事業費の主なものは、受水費が6億1,321万7,534円(40.2%)、減価償却費が4億2,747万979円(28.0%)となりました。

この結果、当期の純利益は1億5,061万3,234円となりました。

##### ・資本的収入及び支出(税込)

収入は、配水管布設工事等負担金3,026万1,625円、加入金1億4,052万9,375円、投資有価証券償還金4億円等の合計5億7,080万662円となりました。

支出は、企業債の償還金7,137万1,744円、機械設備の更新や配水管の布設等の投資額5億45万5,705円、有価証券への投資額3億9,968万円の合計9億7,150万7,449円で、資本的収入支出差引不足額4億70万6,787円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,391万6,822円、減債積立金7,137万1,744円、過年度分損益勘定留保資金3億1,541万8,221円で補てんいたしました。

#### (建設改良事業の状況)

本年度は、配水管網整備のため、高坂駅東口第一土地区画整理事業地内をはじめ市内5ヶ所において配水管を新たに布設いたしました。また、老朽管の更新や道路改良に伴う配水管の布設替を市内11ヶ所で行いました。この結果、本年度末における導・送水及び配水管の総延長は33万131m、消火栓は1,060基となりました。